

# 副校長会だより

令和8年6月18日

No. 229

東京都公立小学校副校長会

E-mail: [tosyoo@tosyoo.jp](mailto:tosyoo@tosyoo.jp)

URL <http://www.tosyoofuku.com>



## 人が人を創る、学校を元気にする副校長に

会長 田代 末実子

雨に萌ゆる緑が風情を漂わせる季節。梅雨冷の日が続いておりますが、副校長先生方におかれましては、ご多用の日々、奮闘されていることと存じます。また、平素より都小副校長会の活動にご理解・ご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

令和8年5月7日に開催されました定期総会におきまして、令和8年度東京都公立小学校副校長会会長を拝命いたしました。練馬区立南が丘小学校 副校長 田代 末実子でございます。これまでの役員の皆様、諸先輩方の功績に感謝申し上げますとともに、その意思を受け継ぎ、本会のさらなる発展に努めて参ります。昨年度会長の紅谷 昌元 副校長先生をはじめとした役員の皆様、一年間本当にありがとうございました。

今、不透明でありながら、同時に技術の進化や価値観の多様化が進む現代の様相を示しており「大きな時代の転換点」にあります。教育界もしかり、数年前より教員の人材不足が深刻化し、全国的な問題となっています。教員採用への応募者の減少や若手教員を中心に病休に入る教員、離職する教員も増加傾向が続いています。また、教員の大量採用世代が管理職選考を受験する年齢となり、経験の浅い副校長も増え、副校長会も新しい時代、転換期を迎えているといえます。



このような状況において、全国公立学校教頭会全国統一研究主題「未来を切り拓く力を育む魅力ある学校づくり」は、第14期3年間のスタートの年となります。また、第4期教育振興基本計画では「持続可能な社会の創り手の育成」と「ウェルビーイングの向上」が掲げられ、子供たちのウェルビーイングを実現するためには、教職員自身が「働きがい」を実感できる職場環境づくりが不可欠であり、その構築は喫緊の課題となっています。

私たち副校長は、多忙な日常の中にあっても自らが研鑽を重ね、「活力ある学校づくり」のために柔軟な思考を持ち、教職員一人ひとりを大切に、組織としての力「チーム学校」を強化していくことが大切です。そのために、以下の3点を「活動の要」と、確認し合いたいと思います。

- 【1 研究活動の推進】私たち副校長は、研究活動の推進を通して、自らの教育管理職としての資質・能力を向上させ、日常の職務のより円滑な遂行と教育活動の充実を図っていく必要がある。そして、「魅力ある学校づくり」をリードしていく責任があります。
- 【2 要請活動の推進】現在の教育課題に対し、教育行政と協調し、実現可能な提言を行うことにより、よりよい教育活動・教育環境をつくり出すことを目指していきます。
- 【3 組織の強化と関係諸団体との連携】自らの関係強化、関係諸機関と協力することにより、自らの職能を高め、それを発揮できる環境づくりを推進していきます。

今年度一年間、役員一同、東京都の子供たち、教職員の皆様の支えとなれる組織であるよう、全力で取り組んでまいります。今後とも、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

# 東京都公立小学校副校長会 第1回幹事研修会

令和8年6月4日(木) Pm3:00～4:30

国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟405

司会(副会長) 受付(庶務: 諸留隆咲)

## ◇ 開会の言葉

## ◇ 会長挨拶

### I 連絡・報告事項

#### 1 報告事項

- 1 5月12日(火) 東京都公立小学校長会定期総会 田代会長
- 2 5月16日(土) 東京都管理職員協議会(都管協)定期大会 田代会長
- 3 当面の予定
  - (1) 都教委挨拶(会長、副会長、事務局)6月に予定(日程未定)
  - (2) 東京都公立小学校長会事務局訪問(会長、副会長、事務局)6月に予定(日程未定)
  - (3) 6月 3日(水)、4日(木) 関ブロ第1回役員会・理事会 埼玉県さいたま市  
田代会長(関ブロ理事)、吉田・伊野(事務局)
  - (4) 6月 4日(木) 第1回幹事研修会 15:00～  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟405
  - (5) 6月 5日(金) 全国公立学校教頭会定期総会  
※代議員によるハイブリッド開催: 田代会長、紅谷副会長、他  
事務局担当者会議 吉田事務局長
  - (6) 6月11日(木) 会計担当者会 15:00～  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟403
  - (7) 6月22日(月) 都管協連絡協議会 都管協事務局 田代会長、富岡要請部長
  - (8) 6月26日(金) 第2回役員研修会 事務局 15:30～ ハイブリッド開催
  - (9) 7月 2日(木) 第2回幹事研修会 15:00～ ハイブリッド開催  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟304
  - (10) 7月24日(金) 第59回島しょ副校長連絡協議会 浜松町、島嶼会館 田代会長
  - (11) 7月24日(金) 第3回役員研修会 事務局 15:00～
  - (12) 7月30日(木)～8月1日(金) 全国公立学校教頭会研究大会札幌大会

#### 2 確認事項について

- 1 役員業務分担一覧 ……………(別紙1)
- 2 幹事研修会での役割分担 ……………(別紙2)
- 3 幹事研修会情報提供地区および機関誌『東京の副校長』の「地区副校長会だより」  
の割当について ……………(別紙3)
- 4 年間行事予定 ……………(別紙4)

### II 協議事項

#### 1 意見・情報交換

- (1) 江東区 (2) 立川市

#### 2 各専門部よりの報告・提案

##### 《 総務部より 》

- (1) 令和8年度都小定期総会報告

4月に「総会要項」を全会員に配布。参加者247名の過半数以上の承認を得て、議案及び新役員が可決されました。令和8年度活動方針、研究主題等再確認をお願いします。※総会要項及びHPにて確認してください。

##### 《 研究部より 》

- (1) 全国研究大会札幌大会について…7月30日(木)、31日(金)札幌市にて開催  
※参集、オンライン参加各地区・各自で申し込み済。締め切り5月31日  
2日目分科会参集者のお弁当代金は、副校長会が負担する
- (2) 関ブロ大会埼玉大会について……………11月11日(水)、12日(木)  
※全体会は大宮、分科会は大宮会場、さいたま新都心会場、浦和会場にて開催  
※都内各地区からの申込み一覧は都小事務局に提出 締め切り 6月19日(金)

### 《 広報部より 》

- (1) 機関誌『東京の副校長』173号について  
※ 「地区副校長会だより」執筆地区(渋谷区、板橋区、狛江市、日野市)  
学校紹介:杉並区立高井戸小学校(表紙写真、表紙裏学校紹介)  
該当地区には、原稿作成案内メール送付済…提出期限:6月15(月)  
※ 表紙題字の変更:江東区立第二大島小学校 井上 由美 副校長先生  
東京都小学校書写研究会役員
- (2) 「全国公立学校教頭会の調査」について※ 個人調査を例年通り実施します。  
6月8日(月)~7月3日(金)  
※ 回答は全てWEBです。「個人調査について」の実施要項を後日送付、全会員に配布  
願います。……………(別紙5)

### 《 厚生部より 》

- (1) 病休・休職者への見舞金について  
・傷病療養のため1週間以上休んだ副校長が病休見舞金の対象となります。(別紙6)  
・該当者がいる場合、すみやかに事務局へ連絡してください。また、引き続き休職となつた場合には、改めて見舞金を支給しますので、その場合にもご連絡ください。  
傷病療養見舞金請求書用紙はHPに掲載、プリントアウトしてご使用ください。

### 《 会計部より 》

- (1) 令和8年度の諸会費の納入について  
\* 会計担当者会 6月11日(木)午後3時00分 ~ 午後4時30分  
国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟403  
\* 納入金内訳  
都小関係:会費(負担金)14,000円 厚生部費2,000円 運営資金2,000円  
全国関係:会費(負担金)4,000円 運営活動資金5,000円  
注:運営資金(都小)・運営活動資金(全国)は、新会員(昇任者)のみです。昨年度の途中昇任者で未納の方は、本年度の納入になります。
- (2) 関ブロ大会参加費の納入について……………(別紙7)

3. その他 研修会の最後に会場にて小グループで情報交換を行います。Zoomではブレイクアウトルームにて情報交換をします。今回の内容は、都への要請内容について、各地区の状況を話し合いたいと考えています。  
今回の話題:副校長として困っていること、学校として困っていること、それらに対する対応策・改善案

### Ⅲ その他

- (1) 事務局への連絡は、メールを基本にしてください。資料等の送付もメール添付でお願いします。FAXで資料を送付する際に、送付元がわかれば鏡文の必要はありません。
- (2) 事務局への報告、各種申し込み等の期限を厳守してください。
- (3) 都小副校長会のホームページも参照してください。様々な最新情報をお届けしています。

### ◇ 閉会

《次回、幹事研修会は、7月2日(木) 午後3:00~4:30 国立オリンピック記念青少年総合センター センター棟304、受付:庶務(渡邊義男)情報提供担当地区:目黒区、東村山市》  
※別紙の内容については、各地区幹事にお問い合わせください。